

当社製品をご採用いただきましてありがとうございます。

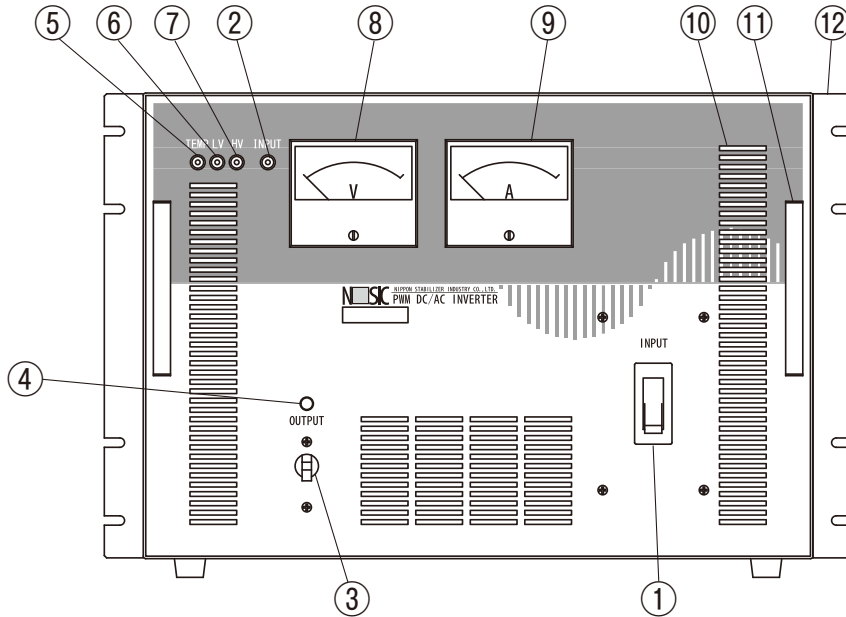
本製品は、長時間のご使用に充分耐えるあらゆる条件を含み、設計・製作いたしました。

高性能を維持し、長寿命を保ち続けるためにも、ご使用前に必ずお読み下さい。

●本取扱い説明書と合わせて、カタログもご参照下さい。

● DC/ACインバーター PDC

- はじめに 直流(DC)を交流(AC)に変換させる電源装置、DC/ACインバーターです。
PDCシリーズは、PWMスイッチング方式のため、よりコンパクトで軽くなりました。
安全面にも万全の配慮を施し、絶縁や警報表示の装備はもちろん、入力、出力ともフローティングのセーフティー設計を採用。常時100%負荷に対応しております。



1 フロントパネル説明と操作方法

1-1 入力NFB

INPUT



入力サーキットプロテクタです。
DC入力をONすることにより、本電源装置が動作可能状態になります。

1-2 入力表示灯

INPUT



入力NFBを「ON」することにより点灯します。

1-3 出力NFB

OUTPUT



出力サーキットプロテクタです。
AC出力を投入することで負荷に電力を供給します。

1-4 出力表示灯

OUTPUT



出力NFBを投入することにより点灯します。

1-5 TEMP(過温度)表示灯



内部温度が上昇したとき保護回路が働き点灯します。復帰は、原因を除去した後、入力電源再投入により復帰します。

1-6 LV(低電圧)表示灯



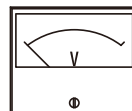
AC出力電圧が定格出力電圧の-10%に満たないとき点灯します。復帰は、原因を探し原因を除去した後、入力電源の再投入により、復帰します。

1-7 HV(過電圧)表示灯



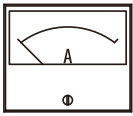
AC出力電圧が定格出力電圧の+10%を超えたとき点灯します。復帰は、原因を探し原因を除去した後、入力電源の再投入により、復帰します。

1-8 出力電圧計



出力電圧を表示します。アナログパネルメータです。2.5級です。

1-9 出力電流計



出力電流を表示します。アナログパ
ネルメータです。2.5級です。

1-10 冷却用空気吸入孔



吸入用空気孔です。空気孔をふさがな
いようご注意ください。

1-11 取っ手



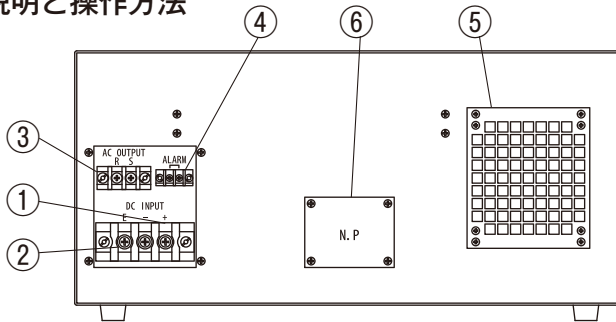
操作機器の保護、
並びにラック引出
用の取っ手です。

1-12 ラック収納用
ホルダー

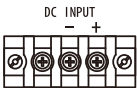


ラック取付ピッ
チは、標準品は
JIS規格です。出
荷時、添付して
おります。必要
時、取り付けて
ください。イン
チラックは、オ
プションで用意
しております。

2 リアパネル説明と操作方法

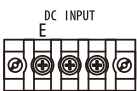


2-1 入力端子台



本電源装置に供給するDC電源を
接続するための端子台です。入
力電圧の標準電圧は、DC24V
DC48V DC100V DC200Vです。
今回お買い求めいただきました
製品の入力電圧は定格銘板に表
記しております。入力電圧許容範
囲は、-10%+25%です。

2-2 E 端子



筐体アースの端子です。安全確保
のため、必ず接地してください。

2-3 出力端子台



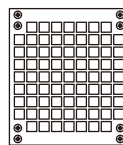
負荷を接続するための端子台で
す。標準出力電圧は、単相二線
AC100V 200Vのいずれかです。
オプションで特別な電圧も出力
します。定格銘板に表記してお
ります。

2-4 アラーム端子台



異常検出時、信号を出力します。信号
は、いずれの異常時にも1a接点信号
で出力します。フロントのアラーム
表示灯で異常個所を確認してくだ
さい。

2-5 冷却用空気孔およびファンモータ



排出用空気孔です。この空気孔から
10cm以内に障害物を置かないよ
うにお願い致します。

DC ファンモータ交換スペース

本器には、DCファンモータを使用し
ています。DCファンモータには寿命
があります。4~5年位でファンモ
ータの交換をお勧めします。お客様
で簡単に交換できます。交換用DCフ
ァンモータは当社へお問合わせ下さい。

2-6 定格銘板



当社では、製造番号で製品の情報を
管理しております。万一、不都合が生
じましたら本製品の製造番号をお知
らせください。

3 接続方法

3-1 入力線の接続

1. 入力線の接続は、電源供給源及び本電源装置のNFBが「OFF」であることを確認してください。入力線は充分余裕のあるものを用意し、圧着端子等を使用して確実にINPUT端子へ接続してください。
2. 入力電線の太さを下表から選びご用意ください。標準品には電線は付いていません。
3. 入力には、+・-の極性があります。極性を確認し、+・-を間違えないように接続してください。
4. アース端子は、安全のため必ず接地してください。

容量		直流入力電圧				
		DC12V	DC24V	DC48V	DC100V	DC200V
250VA	入力電流	約28A				
	推奨電線	5.5mm ²				
	端子ネジ径	M5				
500VA	入力電流	約57A	約27A	約15A	約7.0A	約3.5A
	推奨電線	5.5mm ² ×2P	5.5mm ²	2.0mm ²	1.25mm ²	1.25mm ²
	端子ネジ径	M5	M5	M5	M5	M5
1kVA	入力電流		約63A	約29A	約13A	約6.5A
	推奨電線		5.5mm ² ×2P	5.5mm ²	2.0mm ²	1.25mm ²
	端子ネジ径		M5	M5	M5	M5
2kVA	入力電流			約54A	約26A	約13A
	推奨電線			5.5mm ² ×2P	5.5mm ²	2.0mm ²
	端子ネジ径			M5	M5	M5
3kVA	入力電流			約81A	約39A	約20A
	推奨電線			8mm ² ×2p	8mm ²	3.5mm ²
	端子ネジ径			M5	M5	M5
5kVA	入力電流					約33A
	推奨電線					5.5mm ²
	端子ネジ径					M5

3-2 出力線の接続

出力線も充分余裕のあるものを使用し、圧着端子等を使用して確実にOUTPUT端子へ接続してください。下記におよその出力電線を示します。

出力電流	10A以下	15A	20A	30A	50A
推奨使用電線	1.25mm ²	2.0mm ²	3.5mm ²	5.5mm ²	8mm ²
端子台ネジ径	ケース寸法高さ250mm以下はM4、高さ300mm以上はM5です。				

4 運転方法

1. **3-1** 入力線・**3-2** 出力線・負荷の接続を確認してください。
2. 電源供給源のNFBを「ON」にしてください。
3. **1-1** 入力NFBを「ON」にしてください。
1-2 入力表示灯が点灯します。
1-8 出力電圧計が100Vまたは、200Vを指示します。
4. **1-3** 出力NFBを「ON」にしてください。
1-4 出力表示灯が点灯し、正弦波の安定したAC出力電圧が負荷に供給されます。
5. **1-9** 出力電流計が負荷への供給電流値を指示します。出力電流が定格値を超えないように充分ご注意ください。当社製DC/ACインバータは、定格値で、24時間、365日ご使用頂けるように設計・製作しております。

5 停止方法

1. 出力NFBを「OFF」にしてください。
出力表示灯が消灯します。
2. 入力NFBを「OFF」にしてください。
入力表示灯が消灯します。
3. 電源供給元のブレーカをOFFにしてください。

6 注意事項

- ① 運転中に万一・負荷等に異常が発生したときは、
入力ブレーカをOFFにして下さい。
- ② 電気知識のない方の単独・配線／接続を禁じます。
配線／接続される時は、電機(電気)の専門職
の指導及び管理により作業を行って下さい。
- ③ 導電部に触れますと感電します。場合により人命
を損なう場合があります。また、後遺症が発生
することも考えられます。
- ④ 入力線、出力線の接続を取り違えますと、重大な
故障の原因になります。
- ⑤ 動作周囲温度／湿度は、0～45℃／30～80%RH。
です。結露は絶対禁物です。
- ⑥ 電解コンデンサとファンモータを使用していま
す。経年変化による劣化が発生します。設置条
件、使用頻度により異なりますが、4～5年程度で
の交換をお勧めします。
- ⑦ 設置・使用場所は通風の良い、直射日光の当たら
なく、近くに熱源のない床面の安定した所で設
置・ご使用下さい。
- ⑧ 振動・衝撃を与えないで下さい。
- ⑨ 当電源装置のアフターサービスは、お客様の費
用による日本国内・当社指定工場への持込とし
ます。外国でのサービスをご希望されます場合、
如何なる理由であっても旅費運賃・宿泊費・その
他の費用・経費を申し受けます。

7 点検・校正・修理について

修理・点検・障害(故障)などが発生した場合、下記『営業技術部』へご連絡下さい。
障害の状況をご記入頂く用紙は、当社のホーム
ページからダウンロードができます。

ホームページアドレス
<http://www.nippon-stabilizer.com/>

障害状況をお知らせいただくことにより、安く(修
理費用)・早く(修理納期)ご返却が可能になりま
す。また、御社のお名前、ご担当名、部署名、ご連絡
先の電話番号、FAX番号は必ず、お知らせ下さい。
E-mail Addressをご利用頂きますと早く・詳しく
連絡が可能です。

お問い合わせ・ご連絡は、
下記の営業技術部へご連絡下さい。

N■SIC

日本スタビライザー工業株式会社
営業技術部

TEL:06-6882-1051 FAX:06-6882-1057

IP電話:050-3784-4021

E-mail:nsic.powersupply1978@nippon-stabilizer.com

点検・調整・修理等でお送り頂く場合
下記の兵庫工場へお送り下さい。

N■SIC

日本スタビライザー工業株式会社
兵庫工場

兵庫県篠山市野中523-3

TEL:079-594-3566 FAX:079-594-3577

IP電話:050-3531-2201

※お問合せは、営業技術部へご連絡ください。
工場への直接お問合せは、お断り致します。
あしからずご了承ください。

